

NEW MODEL IMPRESSION

Sea Ray 305 SUNDANCER EURO

Sea Ray 305 Sundancer EURO

全長 10.41m 全幅 2.84m 乾燥重量 3,900kg 燃料容量 378L
 清水容量 106L 定員 12名 航行区域 沿岸区域 最高出力 250hp×2
 搭載エンジン MCM 4.5L MPI DTS/BⅢ×2基

試乗艇
 特別価格 **¥30,240,000** (税込)

※金額は試乗艇価格です。オプション等の詳細はお問合せ下さい。



取材協力:アインスリゾート株式会社 大阪府堺市堺区神南辺町四丁120-2 TEL 072-224-4040 URL <http://www.eins-a.jp/>
 芦屋マリーナ 兵庫県芦屋市海洋町11番1号 TEL 0797-35-6662 URL <http://ashiya.marinajapan.jp>



ハルサイドのカラーリングにラリーレッドを採用したシーレイ305サンダンサーEURO。走行する姿は見ていて非常に美しい。コーナーリングも良く切れる印象で小気味良い乗り味を楽しませてくれる。加速性能も高いが、チェーンがしっかりとスプレーを切っている。スポーティーな乗り味でクルージングも楽しめそうだ。

躍動感溢れる走りステアリングを握る興奮を体の芯にまで響かせる。それが今回ご紹介するシーレイ305サンダンサーEUROだ。ハルサイドに採用されたラリーレッドの色が実に鮮やかで、水面に赤が薄っすらと映し出される様子は見ていてとても優雅な光景である。走行性能においては疑いの余地は無く、試乗した際には自由自在に船首を変えてくれる柔軟性や身軽な加速性能に正直驚いた。見た目にインパクトを感じてしまいがちだが、実は走らせると更に大きなインパクトを感じられるボートと言えるだろう。旋回時にはグッと中に切れ込んでいく鋭いコーナーリングをみせ、バンク角も丁度良い加減で

乗っていて本当に楽しい。250hpの2基掛けエンジンから繰り出される豪快なトルクと高い自在性の両面を感じながらアクティブな走りを楽しめるのもこのモデルの良い部分なのかもしれない。また、燃費性能に関しても、エンジンが3500回転の時、燃費は約78Lと良好な数値を計測。その際、速度に関しては29ノットを記録しており、これだけのパフォーマンスが発揮できれば乗っていてつまらないと感じることも恐らく無いだろう。最高速に関しては、エンジンの回転数を4830回転まで上げると40ノットを記録。乗っていて楽しいというのは、こうしたハイレベルな走行数値でも明確となった。次にこのボートの居住性





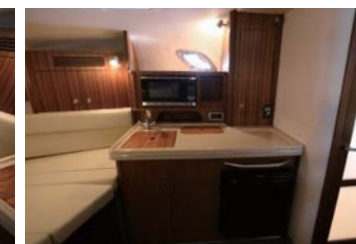
ヘルムステーションは実用性も高く、操船の際にも煩わしさは無い。エンクロズドハードトップを採用しており、急な天候の変化にも十分対応が可能だ。



船内の風通しも良く開放的で爽やかな乗り味が楽しめる。コックピットギャレーには冷蔵庫やシングルバーナーも完備。エンジンは250hpの2基掛けを搭載。



コックピットレイアウトは遊びのシーンに応じて様々なスタイルに転換可能。また、スイムプラットフォームも広いので、水中へのアクセスもしやすい。



キャビンもしっかりと幅が確保されており、シックな仕上がりになっている。また、ギャレーやシャワー&トイレも装備されているため、クルージング後に休憩するスペースとしても最適だ。ミッドキャビンもゆっくりと横になれるスペースが確保されており、船内にこれだけのスペースがあれば、マリナステイも十分可能だろう。

に関してだが、コックピットは各シートそれぞれが座り心地も良く、窮屈感を感じない。また、船体の全長は10.41m、全幅は2.84mとサイズも決して小さくなく、ファミリーで乗っても少し余裕を感じられるモデルになっている。コックピットのギャレーにはシンク、シングルバーナー、冷蔵庫が備えられており、船上でゲストをもてなすための軽食も用意できそう。アフシートも快適そのもので、天気の良い日に体を預ければ簡単に眠れてしまいそう。また、コックピットテーブルはそのままテーブルとして使用する事も可能だが、フィラークッションを使えばサンラウンジとしても使える。こうした自分好みのスタイルでボートを楽しめるのもシーレイボートの大きな魅力である。スイムプラットフォームにはスイムラダーも付けられており、水面へのアクセスもスムーズ。また、エンクロズドハードトップを採用しており、天気の変化にも柔軟に対応できそう。コックピットでも十分快適に1日を過ごせてしまえそうだが

、キャビンに入ればさらに快適な空間が待っている。落ち着いた照明で照らされたキャビンは実に優雅な雰囲気、ここで交わされる会話もどこか上品なものになりそうである。キャビン前方にあるU型シートは大きさ、広さも十分なサイズでアフタークルージングの際に当日の思い出を語り合うスペースとして活躍しそうだ。ここはダブルベッドにも転換が可能で、大人二人が横になるのに狭さは感じなかった。キャビン内にはミッドキャビンやギャレー更にはトイレ&シャワーも装備されており、ゆっくりマリナステイも楽しめそうである。1日中ずっとマイボートで快適に過ごせたらどれだけ楽しいのだろうと良く想像する事はあるのだが、このモデルでも十分に過ごすことができそうで、遊びの可能性は大きく広がりそうなボートだ。爽快な走りを楽しみつつ、快適な寛ぎ空間としても活用できるこのボートはスタイリッシュにボートを乗りこなしたい方には是非とも乗って頂きたいモデルである。